

関西学院大学ハンズオン・ラーニングセンター
ハンズオン・ラーニング・プログラムの展開
ー多拠点型高等教育プログラムの構築に向けてー

寄付募集趣意書

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は本学ならびに本センターの教育研究活動に対しご高配を賜り、ありがとうございます。

本センター（以下、HoLC）は、2016 年来、ハンズオン・ラーニング・プログラム（以下、HoLP）の開発・運営に取り組んでまいりました。HoLP は、文部科学省の「スーパーグローバル大学創成支援事業（SGU）」の一環としてスタートし、汎用性の高い高等教育プログラムの OS（オペレーティングシステム）を目指すべく、開発と改良を重ねてきました。

今年度も引き続き「三菱みらい育成財団」の助成事業にも採択され、社会的な認知も高まってきました。

HoLP の特徴は、

- 1) 個々の科目やプロジェクトではなく、プログラムレベルで教育を行い、学生はそのプログラムの中で主体的に学ぶ仕組みを持っており、教育と学びの統合がなされていること、
- 2) プログラムは学生、教職員を含む関係者の「学び合い」によって運営されており、誰かが誰かに教える／教えられるという関係になっていないこと、
- 3) 主体的な学びを行う学生が、大学や授業を飛び出して、自主的な活動を行いはじめていること、などが挙げられます。

2022 年度には、HoLP 修了制度（HoLC-CP）を立ち上げ体系化を図り、学生に対して学部教育やキャリア教育とは一線を画した高等教育のオプションを提供します。

上記の「学び合い」の環（わ）は全国に広がっており、北海道から九州各地のコーディネーター（十勝、石巻、気仙沼、能登、大阪、雲南、宮崎、五木村など）、自治体（南あわじ市、雲南市、高知県など）、団体（丹波篠山市今田、土庄町豊島、大阪市上本町石ヶ辻、神戸市灘区、江田島市など）と共同でプログラムを運営し、一部とは協議を始めています。また、新年度はコロナ禍のため遅れていた「海外ハンズオン」プログラムの開発をはじめます。

以上の通り、HoLP は大学という組織に縛られない自由かつ汎用性の高い教育プログラムです。学生を人材として育成するのではなく、学生から何が生まれてくるのかを見守るプログラムの存在意義をご確認いただき、その活動へのご支援として寄付を仰ぐ次第です。

本プログラムの趣旨からすれば、寄付という形で「学び合い」にご参加いただけないでしょうかと申し上げますの方が精確かも知れません。

以上、本プログラムの趣旨をご理解いただき、なにとぞご協力、ご協賛のほど、お願いいたします。

敬具

関西学院大学
ハンズオン・ラーニングセンター
センター長 辰己 隆

募集要項

1. 寄付金の使途

- ①学生活動支援費（旅費等）
- ②プログラム運営・開発費
- ③広報活動費

2. 寄付の種類

金額の多寡にかかわらず、ありがたく承ります。以下を目安にしていただけると幸甚です。

- ①個人 一口2千円（5口以上でお願いいたします）

（HoLC ホームページにてお名前を記載させていただきます。ご希望により不掲載可。）

- ②法人 一口1万円（10口以上でお願いいたします）

（HoLC ホームページ、各種印刷物に法人・団体名を記載させていただきます。）

3. 募集期間

随時

4. 減免税措置など

個人の場合は所得税等、法人の場合は法人税の減免税の措置が受けられます。
下記、または、別紙【寄付金に対する減免税措置について】をご参照ください。

個人 https://www.kwansei.ac.jp/giving/giving_018431.html

法人 https://www.kwansei.ac.jp/giving/giving_018432.html

5. 事務局

関西学院大学ハンズオン・ラーニングセンター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町1-155

（西宮上ケ原キャンパス 大学院1号館1階）

TEL：0798-54-7479

E-Mail：hands-on@kwansei.ac.jp